

しょう4 こくご「^{ようてん}要点を ^{ようやく}まとめる(要約)」 その2

なまえ _____ がつ にち てん _____ / 20

- 1 コウモリは、^{くち}口や ^{はな}鼻から ^だ出す ^{たか}高い ^{おと}音の ^{かえ}はね返りで、^{くら}暗やみでも ^{もの}物の ^{ばしょ}場所を ^し知る。

この文 章の ^{ぶんしょう}要点は？

ア コウモリは ^{ひる}昼しか ^と飛べない イ コウモリは ^め目だけで ^み見る ウ コウモリは ^{おと}音を ^だ出さない

エ コウモリは ^{おと}音の ^{かえ}はね返りで ^{もの}物の ^{ばしょ}場所を ^し知る こたえ _____

- 2 ^{かざん}火山が ^{ふんか}噴火すると、^{ちか}地下の ^{ちじょう}マグマが ^ふ地上に ^だ吹き出す。マグマが ^ひ冷えて ^{かた}固まると ^{いわ}岩になる。

この文 章の ^{ぶんしょう}要点は？

ア ^{かざん}火山は ^{みず}水を ^ふ吹き出す イ ^{ふんか}噴火では ^ふマグマが ^だ吹き出し、^ひ冷えて ^{いわ}岩になる

ウ ^ひマグマは ^{かざん}冷えない エ ^{こおり}火山は ^{こおり}氷で ^{こおり}できている こたえ _____

- 3 ^{ようやく}要約で やっては いけないのは？

ア ^{みじか}短く ^{だいじ}すること ^{ぶん}イ ^{のこ}大事な文を ^{ちゅうしん}残すこと ^{えら}ウ ^{えら}中心を ^{えら}選ぶこと

エ ^か書いていないことを ^つ付け足すこと ^たこたえ _____

- 4 ^{なが}長い ^{せつめい}説明を ^{みじか}短く ^い言いかえるのは？

ア ^ふ増やすこと ^{くわ}イ ^{くわ}詳しく ^{くわ}すること ^うウ ^{まとめる}まとめること ^{まるうつ}エ ^{まるうつ}丸写しすること こたえ _____

- 5 ^{じしゃく}磁石には、^{てつ}鉄を ^ひ引きつける ^{ちから}力がある。^{おな}同じ ^{おな}きょくどうしは ^あしりぞけ合い、^{ちが}違う ^{ちが}きょくは ^ひ引き合う。

この文 章の ^{ぶんしょう}要点は？

ア ^{じしゃく}磁石は ^{てつ}鉄を ^ひ引きつけ、^{おな}同じ ^あきょくは ^あしりぞけ合う イ ^{じしゃく}磁石に ^{ちから}力はない

ウ ^{おな}同じ ^ひきょくは ^あ引き合う エ ^{じしゃく}磁石は ^き木を ^ひ引きつける こたえ _____

6 たけ せいちょう はや いちにち なんじゅう の
竹は 成長が とても 早い。一日で 何 十センチも 伸びることが ある。

ぶんしょう ようてん
この文章の 要点は？

ア たけ せいちょう はや たけ の
竹は 成長が とても 早い イ 竹は まったく 伸びない ウ たけ はな いっしゅ
竹は 花の 一種だ

エ たけ いちねん の
竹は 一年に 1cmだけ 伸びる こたえ _____

7 かげ ひかり さえぎ たいよう いち か かげ む なが か
影は、光が ものに 遮られると できる。太陽の 位置が 変わると、影の 向きや 長さも 変
わる。

ぶんしょう ようてん
この文章の 要点は？

ア かげ おな なが かげ よる
影は いつも 同じ 長さだ イ 影は 夜に できる

ウ かげ ひかり さえぎ たいよう いち か かげ ひかり き
影は 光が 遮られて でき、太陽の 位置で 変わる エ 影は 光が あると 消える

こたえ _____

8 もの かわ みず すいじょうき くうきちゅう で
せんとく物が 乾くのは、水が 水蒸気になって 空気中へ 出ていくからだ。

ぶんしょう ようてん
この文章の 要点は？

ア みず すいじょうき で かわ もの かわ
水が 水蒸気になって 出ていくので 乾く イ せんとく物は 乾かない

ウ みず こお かわ みず き
水が 凍るから 乾く エ 水は 消えて なくなる こたえ _____

9 にほん しき ちきゅう たいよう まわ まわ
日本に 四季があるのは、地球が かたむいたまま 太陽の 回りを 回っているからだ。

ぶんしょう ようてん
この文章の 要点は？

ア しき つき しき くに ちきゅう
四季は 月の せいで できる イ 四季は どの国にも ない ウ 地球は かたむいていない

エ ちきゅう たいよう まわ まわ しき う
地球の かたむきと 太陽の 回りを 回することで 四季が 生まれる こたえ _____

10 かみなり くも なか でんき いっき なが で お ひか おと き
雷は、雲の中に たまった 電気が、一気に 流れ出るときに 起こる。光ってから 音が 聞
こえるまでの 時間で、およその 距離が 分かる。

ぶんしょう ようてん
この文章の 要点は？

ア かみなり くも でんき なが で お かみなり きより わ
雷は 雲に たまった電気が 流れ出て 起こる イ 雷の 距離は 分からない

ウ かみなり おと げんしょう くも でんき
雷は 音だけの 現象だ エ 雲は 電気で できている こたえ _____

- 11 木^きを 切^きると、切り口^きに わ^わのような 模様^{もよう}が 見^みえる。この わ^わの 数^{かず}を 数^{かぞ}えると、木^きの 年^{ねん}齢^{れい}が 分^わかる。

この文 章^{ぶんしょう}の 要 点^{ようてん}は？

ア 木^きに 年^{ねん}齢^{れい}は ない イ わ^わの 数^{かず}は い つ も 同^{おな}じ だ ウ 木^きは 毎^{まい}年^{とし} わ^わを 消^けす

エ 木^きの わ^わの 数^{かず}で 年^{ねん}齢^{れい}が 分^わかる こたえ _____

- 12 月^{つき}は 自^じ分^{ぶん}で 光^{ひか}って は い ない。太^{たい}陽^{よう}の 光^{ひかり}を は ね 返^{かえ}し て、輝^{かがや}い て 見^みえる の だ。

この文 章^{ぶんしょう}の 要 点^{ようてん}は？

ア 太^{たい}陽^{よう}は 月^{つき}の 光^{ひかり}を 借^かり る イ 月^{つき}は 自^じ分^{ぶん}で 光^{ひか}っ て い る ウ 月^{つき}は 太^{たい}陽^{よう}の 光^{ひかり}を は ね 返^{かえ}し て 輝^{かがや}く

エ 月^{つき}は ま っ た く 光^{ひか}ら ない こたえ _____

- 13 ホッキョクグマは、厚^{あつ}い 毛^けと し ぼ う で 体^{からだ}を つ つ み、寒^{さむ}い 北^{きた}の 海^{うみ}で も 体^{たい}温^{おん}を た も つ。

この文 章^{ぶんしょう}の 要 点^{ようてん}は？

ア ホッキョクグマは 毛^けと し ぼ う で 寒^{さむ}さ か ら 身^みを ま も る イ 毛^けは う す い ほ ど あ た た か い

ウ ホッキョクグマは 暑^{あつ}い 所^{ところ}に す む エ グマは 冬^{ふゆ}に 毛^けが な く な る こたえ _____

- 14 使^{つか}い 終^おわ っ た か ん や び ん は、ご み に す る の で は な く、集^{あつ}め て 新^{あた}し い 製^{せい}品^{ひん}に 作^{つく}り か え ら れ る。こ れ を リ サ イ ク ル と 言^い う。

この文 章^{ぶんしょう}の 要 点^{ようてん}は？

ア リ サ イ ク ル は 木^きを 切^き る こ と イ か ん や び ん を 集^{あつ}め て 作^{つく}り か え る の が リ サ イ ク ル

ウ か ん や び ん は も う 使^{つか}え ない エ リ サ イ ク ル は ご み を 増^ふ や す こ と こたえ _____

- 15 要^{よう}約^{やく}に、自^じ分^{ぶん}の 感^{かん}想^{そう}は？

ア た く さ ん 入^い れ る イ 入^い れ ず、書^かい て あ る 内^{ない}容^{よう}を ま と め る ウ 感^{かん}想^{そう}だ け 書^か く

エ う そ を 書^か く こたえ _____

- 16 要^{よう}約^{やく}に 選^えぶ 文^{ぶん}は？

ア 数^{すう}字^じだ け の 文^{ぶん} イ 筆^{ひつ}者^{しゃ}の 考^{かん}え の 中^{ちゅう}心^{しん}と な る 文^{ぶん} ウ 関^{かん}係^{けい}な い 思^{おも}い 出^で

エ 細^{こま}か い 例^{れい}の 一^{ひと} つ こたえ _____

17 ^{もと}元の^{ぶんしょう}文章と^{くら}比べて、^{ようやく}要約の^{なが}長さは？

^{なが}ア長くなる ^{おな}イ同じになる ^{さんばい}ウ三倍になる ^{みじか}エ短くなる ^{こたえ}こたえ _____

18 ^{やさい}野菜には^{おお}ビタミンが^{ふく}多く^{げんき}含まれている。だから、^{げんき}元気に^{やさい}すすすには^た野菜を^{たいせつ}食べることが大切だ。

^{ぶんしょう}この文章の^{ようてん}要点は？

^{やさい}ア野菜は^{おお}ビタミンが^{げんき}多く、^{たいせつ}元気に^{やさい}すすすのに^な大切だ ^{はい}イ野菜には^な何も^{はい}入っていない

^{やさい}ウ野菜は^た食べない方が^{かた}よい ^{からだ}エビタミンは^{わる}体に^{わる}悪い ^{こたえ}こたえ _____

19 ^{みず}水は^{こお}凍ると^{たいせき}体積が^{すこ}少し^ふ増える。だから^{こおり}氷は^{みず}水に^う浮かぶ。

^{ぶんしょう}この文章の^{ようてん}要点は？

^{みず}ア水は^{こお}凍ると^{ちい}小さくなる ^{みず}イ水は^{こお}凍ると^{たいせき}体積が^ふ増えるので、^{こおり}氷は^{みず}水に^う浮かぶ

^{こおり}ウ氷は^{みず}水に^{しず}沈む ^{こおり}エ氷は^{みず}水より^{おも}重い ^{こたえ}こたえ _____

20 ^{ぶんしょう}文章の^{わだい}話題を^てつかむ^て手がかりになるのは？

^{ほん}ア本の^{おも}重さ ^{いろ}イページの^{いろ}色 ^{さくしゃ}ウ作者の^{かお}顔 ^{だいめい}エ題名や^{はじ}初めの^{だんらく}段落 ^{こたえ}こたえ _____

こたえ しょう4 こくご「要点をまとめる(要約)」 その2

- 1 エ コウモリは 音の はね返りで 物の 場所を 知る
- 2 イ 噴火では マグマが 吹き出し、冷えて 岩になる
- 3 エ 書いていないことを 付け足すこと
- 4 ウ まとめること
- 5 ア 磁石は 鉄を 引きつけ、同じきょくは しりぞけ合う
- 6 ア 竹は 成長が とても 早い
- 7 ウ 影は 光が 遮られて でき、太陽の 位置で 変わる
- 8 ア 水が 水蒸気になって 出ていくので 乾く
- 9 エ 地球の かたむきと 太陽の 回りを 回ること
で 四季が 生まれる
- 10 ア 雷は 雲に たまった電気が 流れ出て 起こる
- 11 エ 木の わの 数で 年齢が 分かる
- 12 ウ 月は 太陽の 光を はね返して 輝く
- 13 ア ホッキョクグマは 毛と しぼうで 寒さから
身を まもる
- 14 イ かんや びんを 集めて 作りかえるのが リサ
イクル
- 15 イ 入れず、書いてある内容を まとめる
- 16 イ 筆者の 考えの 中心と なる文
- 17 エ 短く なる
- 18 ア 野菜は ビタミンが 多く、元気に すごすのに
大切だ
- 19 イ 水は 凍ると 体積が 増えるので、氷は 水に
浮かぶ
- 20 エ 題名や 初めの 段落